

激励賞企業の概要

	株式会社ユニカル 代表取締役社長 小林 真治
創業/設立	1981年11月10日
本社所在地 営業本部・工場 連絡先	大阪府和泉市はつが野二丁目30番6号 和歌山県橋本市小峰台二丁目9番9 TEL: 0736-34-8300 FAX: 0736-34-8301
資本金	1000万円
業種	工業用洗浄剤・表面処理剤等の製造販売
従業員	9人

〈企業の紹介〉

- ・企業コンセプトは「地球の寿命を1000年延ばす」。金属素材・部品向け工業用洗浄剤・表面処理剤の分野で、環境に優しく、かつ品質面やコスト面でも優れた性能を持つ製品の実現に取り組む研究開発型企業である。
- ・すでに各種の洗浄剤で「寿命の半永久化」を実現し、これによって産廃の大幅削減や作業環境の改善、コストダウンにつなげるなど、ニーズにきめ細かく対応できる開発力により、幅広い顧客層から高い信頼を得ている。

〈設立等の経緯〉

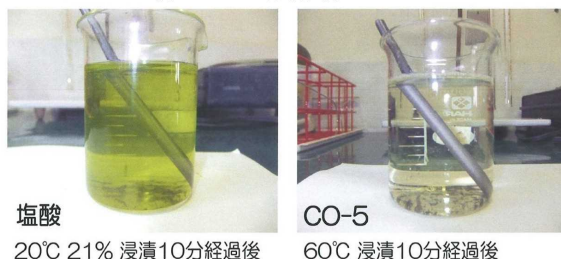
- 1981年 小林高が日本ユニカル(株) (現(株)ユニカル) を設立
- 1998年 大阪府知事より「中小企業の創造的事業活動の促進に関する臨時措置法」に基づく「ハイテク・ベンチャー企業」の認定を受ける
- 1999年 ユニカル脱脂洗浄原理の基本である「金属の洗浄方法」の特許取得
- 2003年 大韓ユニカル(株)設立。釜山工場稼働
- 2004年 小林真治が社長就任。中国重慶工場稼働
- 2012年 橋本市エコヒルズの新工場稼働
- 2015年 大阪府より「経営革新事業」の認定を受ける
- 2016年 和歌山県「1社1元気技術」登録。炭素鋼脱スケール剤『CO-5』の特許取得

〈ビジネスプランの内容〉

『業界初となる炭素鋼向け洗浄剤の販売』

- ・2014年に塩酸・硫酸の代替となる炭素鋼向けの酸化被膜洗浄剤『CO-5』を開発。
- ・通常、炭素鋼の酸化被膜の除去には塩酸・硫酸（ともに劇物指定）が使用されているが、①廃酸処理コスト、②臭気・酸霧による作業環境の悪化、③金属部分に至る浸食による品質悪化、などが炭素鋼業界全体の課題となっていた。
- ・この課題克服のために開発した『CO-5』は過剰浸食がなく、しかも劇物ではないうえに長期寿命により廃酸削減を実現した、世界初の画期的な酸化被膜洗浄剤である。

液色の差 = 鉄分溶出の差



塩酸

20℃ 21% 浸漬10分経過後

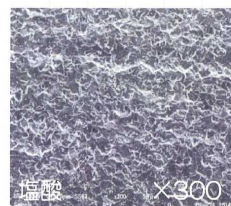
CO-5

60℃ 浸漬10分経過後

<塩酸より『CO-5』のほうが鉄分溶出が少ない>

浸漬後の線材表面を比較

塩酸 21% 20℃

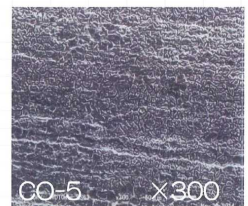


塩酸

×300

浸食による凹凸多数

CO-5 60℃



CO-5

×300

塩酸に比べてなめらか

